



## 令和 5 年度 施策評価表

施策	0101	出会いと結婚の支援	施策担当部	こども未来部	部長	杉野 幸夫
			施策担当課	こども政策課	課長	内野 一嗣
施策の方針	大村市婚活サポートセンターにおいて、結婚に関する相談対応を行うとともに、婚活イベントの開催など出会いの場の創出に取り組む。					
関連するSDGsのゴール	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>11 持続可能な都市づくり</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>17 パートナシップが持続可能を創出しよう</p> </div> </div>					

### 【DO（実施）】

#### 後期基本計画（令和3年度～令和7年度）における数値目標

	指標名	単位	基準値 (R1)	R3目標値	R4目標値	R5目標値	R6目標値	R7目標値	R4年度	
				R3実績値	R4実績値	R5実績値	R6実績値	R7実績値	達成率	進捗率
①	大村市婚活サポートセンターでの相談件数	件/年	700	725 463	750 482	775	800	825	64.3%	58.4%
②	お見合いシステム、縁結び隊による引き合わせ成立数	組/年	98	100 93	105 145	110	115	120	138.1%	120.8%
③										
④										
⑤										

#### 施策達成状況の説明

計画策定時は結婚相談窓口を設置していなかったが、平成28年12月に「長崎県婚活サポートセンター県央支所」を誘致し、平成30年4月1日から「大村市婚活サポートセンター」として本市による運営を開始した。

相談件数について、長崎県が運営する会員制のデータマッチングシステム「お見合いシステム」の自宅閲覧機能の開始（令和3年10月～）により、来所による相談は減少したものの、電話でのシステム等についての相談の増加によって前年度と比較すると微増した（令和3年度463人→令和4年度482人）。

「お見合いシステム」、縁結び隊による引き合わせ成立数については、前年度と比較すると大きく増加し（令和3年度93組→令和4年度145組）、目標値を上回った。「お見合いシステム」の自宅閲覧機能の開始により、利用者同士の申し込み活動が活性化（申し込み数の増加）したことに伴い、引き合わせ数も増加したものと考える。

また、前年度新型コロナウイルス感染症の影響で実施できなかった婚活イベントについて、令和4年度は、12月、1月、3月と計3回実施することができ、参加人数はそれぞれ37人（12月）、31人（1月）、36人（3月）の計104人であった。カップル成立数は16組となっており、「お見合いシステム」、縁結び隊による実績と合計すると71組で前年度の約1.7倍となっている（令和3年度42組）。

#### 施策経費

(単位:千円)		R4年度 決算	R5年度 予算	R6年度 見込	特記事項
内訳	事業費	5,760	8,281	6,338	
	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	3,160	4,123	4,308	
	地方債	0	0	0	
	その他	0	0	0	
	一般財源	2,600	4,158	2,030	
	人件費	6,020	5,714	—	
フルコスト	11,780	13,995	—		

#### 施策の概要（細施策）

010101	結婚相談窓口の充実	大村市婚活サポートセンターにおいて、結婚に関する相談業務を行うとともに、お見合いシステム等の会員登録を進め、各種情報媒体を活用した積極的な情報発信を行います。
010102	出会いの場の創出	結婚を希望する人に出会いの場を提供するため、婚活イベントの開催など、県や民間団体などと連携した支援に取り組めます。

**【CHECK（評価）施策担当部長】**

**施策を達成する上での問題点・課題**

・お見合いシステムの登録について、2年更新（更新しなければ自動退会となる。）となっていることから自動退会数が新規登録者を上回り、会員数が減ってきている状況である。また、登録者において性別や年代によるばらつきがあるため、特に登録者数の少ない層への登録の促進及び自動退会による退会を抑制できるような取り組みが必要となってくる。

・R3.10月から開始されたお見合いシステムの自宅閲覧機能により、引き合わせ数の数は大きく増加しているが、カップル成立数は微増である。会員向けセミナーや親世代向けセミナーを県と連携して実施し、婚活に必要な知識・意識・技術を学ぶ場を設けることで、会員個人の登録内容改善により、マッチング率の向上を図る。

・新型コロナウイルス感染症の影響もあり活動が滞っている企業間交流の見直し及び婚活イベントの開催方法やイベント内容など、参加者増に向けた実施手法の見直しが必要である。

**【ACTION（改善・改革）】**

**上記の問題点・課題を踏まえた事務事業の改善・改革や新規事業についての考え方**

引き続き大村市婚活サポートセンターを中心に、長崎県や長崎県婚活サポートセンター本所との連携を密に行っていく。個人においては、お見合いシステムの自宅閲覧機能や登録料半額キャンペーン等のお見合いシステムの魅力的な箇所や取組を周知し、登録を推進及び会員の登録内容の改善を促し、マッチング率の向上を図る。さらに、県が認定する地域コーディネーターの発掘や、お見合いシステムサポーター・縁結び隊の登録呼びかけ、「ながさき結婚・子育て応援宣言」企業・団体への登録依頼を継続し、結婚支援の関係を増やしていく。

婚活イベントは民間企業へ委託し、9月～年度末にかけて3回実施予定である。出合いを求める独身男女が多く参加できるように、SNSの活用や市内の事業所及び団体への情報提供を行うなど、周知に力を入れていく。

**令和6年度新規事業**

	事業名	担当課	令和6年度見込	対象・事業概要など
			事業費（千円）	
1				
2				
3				
4				
5				
			0	